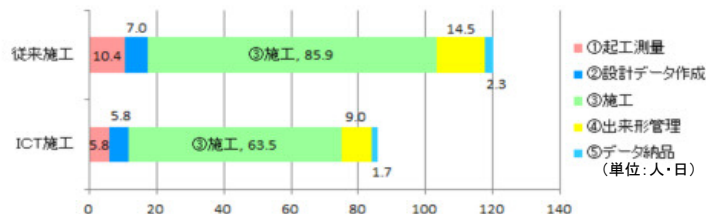


ICTを活用したモデル工事を実施しませんか

➤ モデル工事のいいところ

- 現場で作業が大幅に省力化
 - ・少ない作業員や日数で施工が可能です。



約29%削減
(約34人日削減) (単位:人・日)

※H29年度から令和2年度工事の
岐阜県内モデル工事実績平均(N=114)

- 安全な施工が可能
 - ・ICT建機を用いた土工では、現場作業員が重機と接触する機会が激減します。
- 若手労働者の雇用に有利
 - ・ICTは、就職を考える若者にとってカッコいいなど好評です。
- 工事成績評定で加点
 - ・ICTモデル工事は、創意工夫として工事成績評定で加点します。



ICTを活用した施工例

➤ モデル工事は大変そう？

- ラクできる部分だけICTを活用できます

- ・県のモデル工事は、3次元測量、ICT建機の使用や3次元出来形管理のうち、現場でラクできるプロセスを選んでICT活用ができます。

(区分7については舗装修繕のみ)

活用区分	区分1	区分2	区分3	区分4	区分5	区分6	区分7
①3次元起工測量	●	●	□	□	●	□	●
②3次元設計データ作成	●	●	●	●	●	●	●
③ICT建設機械による施工	●	●	●	●	□	□	□
④3次元出来形管理等の施工管理	●	□	●	□	●	●	□
⑤3次元データの納品	●	●	●	●	●	●	●

※現場状況や工種によってICTを部分的に『活用しない』選択ができます。□部分

➤ お金がかかるのでは？

- ICT活用にかかった経費は変更計上します ※積算要領に基づいた経費が変更対象です。
 - ・3次元測量や設計データ作成、ICT建機の経費、3次元出来形管理を行う場合は設計変更において計上します。

➤ どう取り組んだらよいか不安

- 岐阜県では「ICTコーディネーター派遣事業」に組んでいますので、受注した工事現場にICT技術の活用知識の豊富な専門家を派遣することが出来ます。

※実施状況により派遣できない場合もあります。

この工事でICTが活用できないか、ご検討をお願いします。

※県土整備部及び都市建築部発注の工事が対象です。